

東京都豪雨対策アクションプラン

令和 2 年 1 月

東 京 都

今般の台風被害等を踏まえた今後の豪雨対策の取組について

都における豪雨対策は、平成 26 年に改定した東京都豪雨対策基本方針に基づいて、浸水被害や降雨特性などを踏まえ、甚大な浸水被害が発生している地域について重点エリアを定めて、河川や下水道の貯留施設の整備や流域対策等を進めてきました。

また、東京オリンピック・パラリンピック開催都市として、豪雨被害から人々の生命の安全を確保し、浸水被害の軽減を図るため、この方針で示した 2020 年までの具体的な取組をもとに対策を進めてきました。

令和元年 10 月に発生した台風第 19 号では、都内でも記録的な降雨に見舞われましたが、これまで整備してきた施設が浸水被害の軽減に一定の効果を発揮しました。しかし、近年、全国各地で豪雨災害が発生している状況を踏まえると、施設整備を着実に推進するとともに、新たな検討を加えた豪雨対策の更なる加速・強化が急務です。

このため、概ね 5 年間の行動計画として「東京都豪雨対策アクションプラン」を策定し、豪雨対策基本方針に基づく 2020 年以降の取組について、これまでの取組を加速するとともに、対策強化エリアの拡大などの新たな取組や、樋門等の施設改良など今回の台風を踏まえた取組を実施していくこととしました。

こうした対策を推進していくため、2030 年代を見据え、庁内及び関係自治体等と連携を強化して長期的な取組を一体となって進めてまいります。

なお、本プランは「未来の東京」戦略ビジョンの「戦略 8 安全・安心なまちづくり戦略」に位置付けております。

目 次

1	近年の豪雨対策を取り巻く環境について	4
2	これまでの取組	5
2-1	河川整備の状況.....	5
2-2	下水道整備の状況	6
2-3	流域対策の状況.....	7
3	重点エリア	8
3-1	重点エリアの目標整備水準	8
3-2	重点エリアの取組.....	9
3-2-1	対策強化流域	9
3-2-2	対策強化流域の目標と現状	10
3-2-3	対策強化地区	11
3-2-4	対策強化地区の目標と現状	12
4	記録的な豪雨と施設整備の効果	13
4-1	令和元年台風第 19 号.....	13
4-2	施設の整備効果.....	15
5	豪雨対策の着実な推進に向けて	18
6	東京都豪雨対策アクションプラン	19
6-1	策定方針	19
6-2	取組内容.....	20
	これまでの取組の着実な推進と加速	20
	取組 1：河川整備の更なる推進	20
	取組 2：下水道整備の更なる推進.....	21
	取組 3：流域対策の促進・見える化	23
	取組 4：ソフト対策の推進	24

新たな取組による強化	27
取組 1：対策を強化するエリアの拡大を検討	27
取組 2：流域対策モデル事業	28
令和元年台風第 19 号を踏まえた対応	29
取組 1：河川施設における緊急の取組	29
取組 2：下水道施設における緊急の取組	30
6-3 行動計画	31
概要版	